

地区別市政懇談会報告書

1. 地区別市政懇談会について

目的	◆ 市民の意見や要望、まちづくりの提案等を広く聞き取ることで、各地区の課題等を把握し、地区別計画の策定に反映させるため。
実施日時・場所	◆ 第1回：令和6年4月10日（水）@人材派遣ワイズコーポレーション境総合文化センター（境地区） 参加者数：122人 ◆ 第2回：令和6年4月12日（金）@絢の郷（旧伊勢崎地区） 参加者数：120人 ◆ 第3回：令和6年4月18日（木）@赤堀公民館（赤堀地区） 参加者数：69人 ◆ 第4回：令和6年5月1日（水）@あずま公民館（東地区） 参加者数：65人 ◆ 第5回：令和6年5月2日（木）@ナルセグループ伊勢崎市民プラザ（旧伊勢崎地区） 参加者数：119人 ※各回とも18時～19時（1時間程度）
対象	◆ 伊勢崎市民
テーマ ※各回共通	◆ 地区の特性（地理的特徴・地域資源・地域活動等）について ◆ 地区の強み、課題について ◆ 地区づくりの方向性・振興策について
意見の収集方法	◆ 参加者から直接意見を聴取 ◆ 参加者に対するアンケート ▶ アンケートの実施概要 - 回答方法：①アンケート用紙を配付し会場で回収、または後日各支所、公民館で回収 ②専用ページからインターネットで回答 - 回答数：118件 旧伊勢崎地区：54件、赤堀地区：11件、東地区：12件、境地区：18件、無記入：23件

2. 各地区で挙げられた意見の要旨 【旧伊勢崎地区】

旧伊勢崎地区では、高等教育機関の立地や農業・商業・工業のバランスの良い発展などが強みとして挙げられた一方で、遊休農地の増加、地域防災力の強化、水害や大規模災害への備えなどが課題として挙げられました。

地区づくりの方向性、振興策としては、子育て・教育の充実や駅周辺の中心市街地の整備、産業の活性化に関する意見などが挙げられました。

《地区の特性（地理的特徴、地域資源、地域活動等）》

■ 地理的特徴

- J R 伊勢崎駅、東武伊勢崎駅があり、街の中心である
- 北関東自動車道、国道354号バイパス、国道17号上武道路が通っている

■ 地域資源

- 古墳や神社、城跡等の豊富な歴史的資源
- 工場や運輸倉庫が充実した産業団地
- 多くの商業施設
- 華蔵寺公園

■ 地域活動

- いせさきまつり

《地区の課題》

■ 高齢者の増加に伴う問題

- 高齢者のみの世帯、空家の増加
- 高齢者の交通手段の確保
- 車がないと買い物不便

■ 中心市街地の整備

- 伊勢崎駅周辺の区画整理
- 人が集まれる場の整備
- 人が集まりやすいイベントの開催

■ 遊休農地への対策

- 遊休農地の増加

■ 防災・減災対策

- 水害、大規模災害への備え
- 地域防災力の強化

■ インフラの整備

- 生活道路等の整備
- 街灯（防犯カメラ付）の増設

《地区の強み》

■ 高等教育機関の立地

- 東京福祉大学と上武大学の2つの大学がある

■ 豊富な歴史的資源

- 伊勢崎神社やいせさき明治館、旧時報鐘楼など、歴史や文化を感じられる場所が多い

■ 産業の発展

- 貴重な農業地域、大型商業施設、工業団地などバランス良く発展を続ける地域である
- 産業団地への企業進出
- 商業施設が多く、買い物の利便性が高い

■ 良好な自然環境

- 緑地帯が多く、空気がきれいで閑静である
- 公園が多い

《地区づくりの方向性、振興策》

■ 子育て・教育の充実

- 子育て世代が住みやすく、活気あふれるまち
- 教育・文化を中心としたまち
- 子どもたちが伸び伸びと成長し、各自の能力を生かしたキャリア形成ができるような支援

■ 中心市街地の整備

- 豊かなバランス感覚と先見性による「真に豊かなまち」
- 伊勢崎市へ来ることが目的となるイベントや店舗を造る
- 美しいまち、洗練されたまち

■ 産業の活性化

- 農地を守りながらの地域の発展
- 農家の後継者問題への対策
- 他県にないような産業団地を造る

2. 各地区で挙げられた意見の要旨 【赤堀地区】

赤堀地区では、国道50号や国道17号上武道路などの幹線道路による道路交通網の利便性、豊かな自然環境などが強みとして挙げられた一方で、生活道路や側溝などのインフラ整備、防災体制の強化などが課題として挙げられました。

地区づくりの方向性、振興策としては、古墳などの歴史的資源の活用、インフラの整備、地域防災力の強化に関する意見などが挙げられました。

《地区の特性（地理的特徴、地域資源、地域活動等）》

■ 地理的特徴

- 国道50号、国道17号上武道路などの幹線道路
- 北関東自動車道のインターチェンジが隣接している

■ 地域資源

- 史跡女堀や赤堀茶臼山古墳などの豊富な歴史的資源

■ 地域活動

- センヨシせせらぎパーク（粕川沿い）の「堀下鯉のぼり」

《地区の課題》

■ 持続可能な農業への取組

- 農家の後継者不足
- 広い農地の活用

■ インフラの整備

- 生活道路等の整備
- 道路の安全性の確保
- 住宅地と農地が入り混じり、共存がうまくいっていない
- 下水道や側溝の整備

■ 地域コミュニティの希薄化

- 若い人だけでなく、年配の方にも、自治会離れが増えている

■ 防災・減災対策

- 災害が少ないため、防災意識が薄い

《地区の強み》

■ 道路交通網の利便性

- 主要道路が通っており、道路交通網の利便性が高い

■ 豊かな自然環境

■ 人口の増加

《地区づくりの方向性、振興策》

■ 歴史的資源の活用

- 現在放置されてしまっている古墳等の史跡の活用

■ 高齢者福祉の充実

- 高齢者が子どもたちと楽しめるイベント等の取組

■ インフラの整備等

- 人口増加、企業誘致に伴うインフラの整備
- 自然環境を壊さないまち

■ 地域防災力の強化

- 定期的な訓練の実施など防災体制の強化
- 他県での被災者を受け入れるシステムづくり

2. 各地区で挙げられた意見の要旨 【東地区】

東地区では、大型商業施設の立地や広い農地、小泉稻荷神社の参拝者の多さなどが強みとして挙げられた一方で、生活道路や下水道などのインフラ整備、地域コミュニティの希薄化による祭りなどの地域の文化の継承などが課題として挙げられました。

地区づくりの方向性、振興策としては、子どもたちや高齢者が住みやすいまちづくり、バランスの良い産業の発展、伝統的な行事の活性化などが挙げられました。

《地区の特性（地理的特徴、地域資源、地域活動等）》

■ 地理的特徴

- J R 国定駅や、上武国道、北関東自動車道等の主要道路があり、近隣とのアクセスが良い
- 農村地帯であったが、近年は人口流入が著しい

■ 地域資源

- 小泉稻荷神社
- 大型商業施設
- 国定忠治に関する歴史

■ 地域活動

- あずま夏まつり
- あずま産業祭
- あずま文化祭

《地区の課題》

■ 国定駅周辺の整備

- 国定駅北口の区画整理
- 空家の増加
- 国定駅周辺の不法駐輪

■ インフラの整備

- 生活道路等の整備
- 道が暗い、街灯の増設
- 下水道等の整備
- 大型商業施設周辺の渋滞

■ 防災・減災対策

- 障害者に対する災害発生時における避難等の支援体制の整備

■ 地域コミュニティの希薄化

- 町内会への加入率の低下
- 若い世代の地元愛の醸成
- 地域の文化（祭等）の継承

《地区の強み》

■ 豊富な歴史的資源等

- 小泉稻荷神社が有名であり、参拝者も多い
- 埴輪がすばらしい

■ 広い農地

- 田部井町から小泉町に広がる農地

■ 地域の交流

- 若い人と高齢者の交流がうまくいっている

■ 大型商業施設の立地

- スマーク伊勢崎が買い物や雇用にとって重要な場

《地区づくりの方向性、振興策》

■ 子どもたちや高齢者が住みやすいまちづくり

■ バランスの良い産業の発展

- 農業者と非農業者の共存・共栄
- 農業者の高齢化に伴う後継者の確保
- 工業団地の造成と企業誘致
- 安定的な就職先が地元で確保できる施策

■ 伝統的な行事の活性化

- 地域に伝わる祭りなどの活性化

■ 犯罪対策

- 防犯上、安心なまちづくり

2. 各地区で挙げられた意見の要旨 【境地区】

境地区では、世界遺産田島弥平旧宅をはじめとした養蚕農家群などの歴史的資源や河川が集まる場所であり自然環境が豊かであることなどが強みとして挙げられた一方で、水害の不安や防災体制の強化、境町駅周辺のにぎわい創出などが課題として挙げられました。

地区づくりの方向性、振興策としては、世界遺産田島弥平旧宅の活用、境町駅周辺を中心としたにぎわい創出、産業の活性化などが挙げられました。

《地区の特性（地理的特徴、地域資源、地域活動等）》

■ 地理的特徴

- 利根川をはじめ、河川が集まる場所である
- 集落が点在している
- 南部に利根川を挟んで飛び地がある

■ 地域活動

- 御嶽山ホテルまつり
- 「田島弥平旧宅」世界遺産登録10周年イベント

■ 地域資源

- 世界遺産田島弥平旧宅をはじめとした、歴史的資源

《地区の課題》

■ 高齢者の増加に伴う問題

- 車がないと買い物が不便である
- 眼科、耳鼻科が少ない

■ 防災・減災対策

- 河川が集まる場所なので、水害の心配がある
- 要支援者について、災害が発生した際の支援の在り方や、個別避難計画等が具体的でない

■ 境町駅周辺のにぎわい創出

- 人の集まりやすいイベントが少ない
- にぎわいがなく寂しい
- 商店・人口の減少

■ 地域コミュニティの希薄化

- 65歳、70歳以上で仕事をしている人の増加による、地区役員の担い手不足

《地区の強み》

■ 豊かな自然環境や公園

- 利根川をはじめ、河川が集まる場所であり自然が豊かである
- 境御嶽山自然の森公園等の公園や、市ラグビー場など活用できる場所がある

■ 世界遺産田島弥平旧宅

- これだけの伝統的蚕種建造物があるのは日本でも稀であり、失うと二度とこの風景は取り戻せないと思う
- 世界から人を呼び込むことができると思う

■ 広い農地

《地区づくりの方向性、振興策》

■ 世界遺産の田島弥平旧宅の活用

- 市全体で盛り上がるようなイベントの継続的な実施
- 伝統的建造物の保全・活用

■ 産業の活性化

- 災害の少なさをPRし、更なる企業誘致

■ インフラの整備

- 上水道や下水道の整備
- 新築住宅が建てられる条件の整備

■ 境町駅周辺を中心としたにぎわい創出

- 小規模商店と住居の共存した便利な地区
- 広域から人を呼び込めるイベントの開催

■ 地域防災力の強化

- 個別避難計画や災害発生時の支援の在り方などの策定

■ 高齢者福祉の充実

- 高齢者が生き生きとするだけでなく、活躍できるような事業